

日本社会事業大学専門職大学院 リカレント講座

リフレクティングは、「はなす」と「きく」ことを丁寧に重ね合わせ、うつしみながら展開していく「会話について会話する」方法です。相談する人と聞く人が一方向の関係性ではなく、多様な視点を共有し、相談した人自身が新たな気づきを得たり、アイデアを見つけたりすることを可能にしていきます。

本講座では、この手法を用いて事例検討を体験し、事例提供者が安心して省察し、支援の質の向上を目指す場の在り方を考えます。

2026年

●日時：**11/21** (土)
13:30~16:30

●授業形態：**対面**
(本学文京キャンパス)

●定員：**20**名 ※定員になり次第締切

●受講料：**2,000**円(税込)

講座R3

支援に従事されている方対象

リフレクティング・プロセスを用いた事例検討

進行予定

※内容が若干変更になる場合があります。

本講座は、現在支援に従事されている方のみが対象です。演習を効果的に行うため、実施は対面のみとなります。

13:30~14:20

講義:

支援実践の場における「リフレクティング・プロセス」の可能性

14:30~16:00

演習:

リフレクティング・プロセスを用いた事例検討

16:00~16:30

討議:

実践者に求められる事例検討の場とは

進行:須江 泰子

企画・進行

す え や す こ
須江 泰子
(本学准教授)

専門:子ども家庭福祉、支援者支援、
児童虐待対応と予防、SW 人材育成
担当科目:子ども家庭福祉の理論と方法、
児童虐待対応 SW、SW 面接技法、スーパービジョン II、
社会的養護実践論、子ども家庭福祉分野事例研究 他
保有資格:社会福祉士、公認心理師、臨床心理士



参考文献

矢原隆行『リフレクティング-会話についての会話という方法-』
ナカニシヤ出版,2016.

矢原隆行『矯正職員のためのリフレクティング・プロセス』
公益財団法人矯正協会,2024.



講座で使用する事例提供者も募集します

講座で使用する事例をご提供くださる方は、申込フォーム(下記)の該当欄に事例の概要をご記入ください。
後日メールでご連絡します。応募多数の場合は選考となりますのでご容赦ください。 ※募集締切:10/16(金)

お申込み方法

①本学 Web サイトの申込フォームからお申込ください。



②振込案内、申込内容がメールで自動返信されます。

③受講料を金融機関よりお振込みください。

④ご入金を確認後、受講日の前日までにはご登録のメールアドレス宛に授業案内のメールをお送りいたします。大学院教務課(inkyomu@jcsu.ac.jp)からのメールを受信できるようにしておいてください。

会場アクセス

文京キャンパス 文京区小石川 5-10-12



東京メトロ丸ノ内線
茗荷谷駅下車
徒歩 5 分

お問合せ

日本社会事業大学 大学院教務課 ☎ 042-496-3106 ✉ inkyomu@jcsu.ac.jp